

カメラだより

ファミサポ交流会

刈谷市役所(12月1日)



ファミリー・サポート・センターの依頼会員と援助会員の交流を図るために年2回行われているファミサポ交流会。今回の交流会には、依頼会員6人と援助会員9人が参加し、テーブルに分かれて話をしながらクリスマス飾り作りをしました。時間を追うごとに子育てのことや趣味の話で盛り上がり、会員同士で交流を深めていました。

刈谷市更生保護女性会による手作り雑巾の寄付

刈谷市役所(12月14日)



12月15日から18日に更生保護活動、非行防止活動、子育て支援活動に取り組む刈谷市更生保護女性会が、手作り雑巾を小中学校および特別支援学校に50枚ずつ寄付する活動を行いました。それに先立ち、市役所で手作り雑巾の寄附贈呈式が行われました。女性会の会長は「子どもたちも新型コロナウイルス感染症拡大により大変な状況の中、心のこもった手作り雑巾で子どもたちの学校生活を応援できればうれしい」と話しました。

ホッと一息つける地域の交流の場

なかよし広場(12月18日)



かりや夢ファンド補助金を利用して5月から富士松駅南側に設置され、平日の9時から16時までオープンしている「なかよし広場」。高齢者や車を持たない人の生活の不便を解消するため、雑貨や野菜を買うことができる直売所と喫茶コーナーが設けられています。利用者は「広場を作ってくれてありがたいです。和むことができる場所になっています」と話しました。

刈谷市制施行70周年記念式典 表彰式

刈谷市役所(12月22日)



例年5月に開催される本式典。市制施行70周年を記念する今年度は、多くの来賓にご出席いただき、盛大に挙行する予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期をし、規模を縮小して、功労者表彰および特別表彰のみが行われました。

功労者表彰では表彰状と功労章が、特別表彰では表彰状とトロフィーが授与され、最後に記念撮影を行い、幕を閉じました。